

観光地に多目的トイレ設置
福岡・前原市
前原市の「白糸の滝
ふれあいの里」にこの
ほど、既設のトイレに

門や人工ぼこう装着者)対応器具をはじめ、緊急通報装置や車イス対応便器、ベビーカーなどが設置されており、市は、「誰もが安心して訪れられる観光地づくりにつながる」としている。



併設して多目的トイレが設置され、喜ばれている【写真】。市議会公明党の笹栗純夫議員の訴えが実ったもの。同地は、年間約34万人が訪れる有名な観光スポット。高齢者や乳児連れの観光客も多いが、これまでは十分な対応ができていなかった。多目的トイレには、オストメイト(人工肛